



みのわ通信No. 81

発行：箕曲市民センター（〒518-0441 名張市夏見215番地）

TEL/FAX：63-0453

Email: minowa-ko@emachi-nabari.jp



今年で八年目となりました「酒米づくり」が猛暑の夏を乗り越えて豊かに実り、九月十二日に無事に稲刈りを迎えました。

当日は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策をとりながら、酒米サポーターさんの指導のもと、地域の方々、地元企業の方々など総勢八十名がはさ掛け作業に取り組みいい汗をかきました。

国道165号からは酒蔵「サンクウ」の白

酒米稲刈りイベント

壁北側に、昔懐かしいはさかけ風景を望むことができました。

来春にはこだわりの地元酒、純米大吟醸「みのわ」と特別純米酒「みのわ」ができる予定です。皆さん楽しみにして下さい。

その自慢のお酒「みのわ」が清酒の地域ブランドとして国が認め

「みのわ」がGI「三重」認定酒に！

国税庁が酒類の地域ブランドとして保護する地理的表示(GI)に「三重」が指定され、GI「三重」の認定酒が9月に発表されました。



認定酒は国産米と県内の水を使い、製造、貯蔵などを県内で行った清酒が条件。清酒での指定は全国で6例目。今後はさらに、三重の日本酒が国内外に発信されます。

た「地理的表示(GI)三重」認定酒に選ばれました。今後は認定酒のシンボルマークを貼って販売されるそうです。



寺田病院新病棟建設

新病棟建築に着手、完成は二年夏予定

寺田病院は昭和五十二年に当地域夏見に胃腸科・内科・外科・肛門科、病棟三十三床で開設し、その後診療科目を増やすとともに療養型病床を増築した。平成十一年には在宅介護支援センターを開設し、その後も福祉施設を併設し、地域の医療、福祉を担っている重要な施設である。さらに充実した

新病棟(一三五床)の完成が待ち遠しい。箕曲地域には寺田病院のほか内科や歯科医院、介護事業所など医療や福祉の事業所が多く開設されています。これらの事業所や学校、商店なども連携を図り、住みやすい地域をアピールし、さらに地域づくりの活動を充実していきたいでしょう。



2022年8月完成予定